

指導員への「慰労金」を要望



岩手県学童保育連絡協議会
〒020-0122
盛岡市みぎけ3-38-20
岩手県青少年会館内
Tel・Fax 019-681-0651



中里裕美県子ども子育て支援室長(右)に
要望書を手渡す千田広幸県連協会長(左)

県連協は6月26日、「新型コロナウイルス」に対応している学童保育指導員への慰労金支給を求める緊急要望」を岩手県知事あてに提出しました。

門田弘之県連協事務局長は、「国は医療、介護、障がい者施設等の職員に対して慰労金支給を決めたが、保育所や学童保育の職員は対象外とした。学童保育指導員も対象とするよう、国に働きかけてほしい」と説明。千田広幸県連協会長は「他県では、県独自に学童保育指導員に慰労金を支給している自治体がある、岩

手県でもぜひ支給してほしい」と述べ、岩手県の中里裕美子ども子育て支援室長に要望書を手渡しました。中里子ども子育て支援室長は「今回、学童保育の皆さんには急ぎよ、ご対応いただき、感染対策などにもご配慮いただいた。他の団体からも要望などがあれば、県としても国の動きをみながら考えていきたい」と述べました。

県連協は同日付でこの要望書を県内各市町村にも送付しました。要望書の内容は次のとおり。

新型コロナウイルスに対応している学童保育指導員への「慰労金」支給を求める緊急要望(抜粋)

6月12日に成立した国の第二次補正予算には、介護、障がい者施設、救護施設等の全職員に対して支給される「慰労金」が盛り込まれました。支給対象とされた職種は、人との接触サービスが社会維持に必要不可欠であるという理由ですが保育所及び学童保育は対象外とされました。

緊急事態宣言下において小学校は一斉休校とされた一方で、学童保育が「原則

開所」を要請されたことは、学童保育が働く保護者の働く権利を保障するとともに、社会維持にとって、必要不可欠な施設として位置づけられた結果であり、学童保育指導員は、マスクや衛生用品等の確保もままならない状況の中、要請された役割を果たすために、感染予防を徹底しながら懸命に学童保育を維持してきたところ

です。

開所」を要請されたことは、学童保育が働く保護者の働く権利を保障するとともに、社会維持にとって、必要不可欠な施設として位置づけられた結果であり、学童保育指導員は、マスクや衛生用品等の確保もままならない状況の中、要請された役割を果たすために、感染予防を徹底しながら懸命に学童保育を維持してきたところ

ら、今回、学童保育が慰労金の対象外とされたことは、コロナ禍の中で学童保育を支えている指導員の気持ちを裏切るものであり、極めて遺憾であります。

つきましては、下記により要請いたしますので、趣旨をご理解の上、対応くださるようお願いいたします。

記

1. 国に対し、学童保育を継続して担ってきた学童保育指導員を、「慰労金」の支給対象とするよう強く働きかけてください。
2. 岩手県内の学童保育指導員に対し、県独自に慰労金を支給してください。

◇ 保育所や学童保育が機能しなければ、公共機関や医療機関の維持は困難になります。単にお金の問題だけでなく、学童保育の重要性を広く社会に認識してもらうためにも、慰労金支給の意義は大きいと言えます。

盛岡市保育職員に商品券支給

コロナ対応など 各地域連協の動き

盛岡市連協

5月20日に市連協から市に質問状を送付。26日に回答があった。質問と回答は以下のとおり。

【質問】臨時開所に伴う運営費用の増加に対して、市独自の補助は今後あるか

【回答】国の補助制度を活用するが、それだけでは不足する場合は市独自の加算補助を検討する。

【質問】支援員に対する市独自の補助はあるか

【回答】予定なし。

【質問】支援員の安定的確保のために行う施策の予定はあるか

【回答】認定資格研修の実施主体が中核市まで拡大されたことも踏まえ、受講機会の拡大等支援員確保策を検討する。

当初、指導員への独自補助はゼロ回答だったが、6月議会で、保育所、学童クラブ、児童センターなどの職員に1万2千円のプレミアム付き商品券が支給され

滝沢市連協

国の新型コロナウイルス感染症対策支援事業費補助金交付申請書の提出を市から求められており、各保育所、学童保育クラブは事務作業に追われている。

連協の総会は書面で開催した。今後、役員会を開き市担当課との懇談や各種行事の開催、また「慰労金」

広がる学童保育支援

についての要望などを市連協として考えていく。
例年、市連協として行っているミニ運動会などのレクや交流会は中止とした。

花巻市連協

4月28日と30日に、市担当課とのコロナウイルス感染症に係る意見交換会が開催された。内容は①3月に臨時開所をした際の良か

った点と課題について②小学校の臨時休校により長期的に学童が全日保育となった場合の対応について③感染リスクを下げるための取り組みについて。

各学童が小学校に場所を移して保育をしたため、大変だったことやメリットなどを意見交換した。また、花巻市独自の臨時休業（休校）等の基本的な対応方針

について、具体的な説明があった。市連協としての要望についてはこれから検討をしていく。

北上市連協

県連からの慰労金の緊急要望が市に届き、市としても検討してみるところだった。慰労金には国の特別交付金は使えないというところで、市も周辺市町村の様

子を見ているようだ。

久慈市連協

市から消毒・マスクの提供があった。学童によっては市内の民間企業から大人用マスクや子ども用手作りマスクなどが届いた。

気仙連協

陸前高田市から指導員向けのマスク、大船渡市から

子ども用マスクの提供があった。指導員の研修会が実施できず、常に自己研鑽をするという約束のもと、従前の委託料を頂きたいと両市にお願いした。大船渡市からは、ぜひ研修会は実施してほしいと言われた。陸前高田市からは明確な回答はなかった。市連協加盟の各クラブにはクラブごとの研修実施を要請した。

コロナ対応で指導員に慰労金

国は医療、介護従事者への慰労金支給を決めました。が、保育所や学童保育の指導員などの保育職は対象外となりました。これを受け、保育職に独自の慰労金を支給する自治体が増えてきています。

◆山形県

山形県は20年度一般会計補正予算案を6月議会に追加提出し、サービスマスクに尽力した放課後児童クラブなどの職員への1人当たり5万円の県独自の支給を決めました。

4月に山形市が学童保育指導員に1人当たり3万円

の支給を決定しています。

◆岡山県倉敷市

岡山県倉敷市は20年度補正予算案を市議会に提出し、3月2日から5月31日までの間に勤務した保育士と学童保育指導員に1人最大5万円を支給することを決めました。

◆北海道札幌市

北海道札幌市は、20年度一般会計補正予算案を議会に提出。保育所や児童クラブの職員に1人5万円の慰労金支給を決めました。事業費は9億円。

◆福岡県福岡市

福岡県福岡市では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言下において町の要請に応え子育て支援環境の維持に貢献した保育施設等の事業所に支援を行うとし、保育所や児童クラブ勤務者に5万円の給付を決定しました。

◆秋田県由利本荘市

秋田県由利本荘市では感染対策を徹底して子どもの受け入れを継続し、現場の負担が大きかったとし、市内の幼保施設や学童保育に勤務する職員に最大5万円の慰労金を支給することを決めました。

コロナウイルスに対応しながら運営を続ける民間の学童保育を支援する動きが全国的に広がっています。県連協にも全国連協やフードバンク岩手を通じて支援物資が寄せられています。

盛岡市で食料支援を行う特定非営利活動法人フードバンク岩手(伊勢昭一理事長)からはクッキー、スナック菓子、ゼリーなど、おやつ提供があり、県連協が加盟学童クラブ(一般会員)に配布しました。

株式会社吉野家(本社・東京都中央区・河村泰貴代表取締役社長)は全国連協にマスク10万枚を贈りました。このうち岩手県連協には2千枚が送付され、7月下旬に県連協から県内の加盟学童クラブ(一般会

員)に送付する予定です。

マスクの寄付先に学童保育を選んだことについて吉野家は「吉野家には子どもを学童保育に預けて勤務する従業員が多数在籍しており、新型コロナウイルス感染症対策の影響を受けて学童保育の需要が高まる一方、子どもと預かる職員のマスクが不足しているとの情報を得たため」とし、「マスク

が子どもたちと職員の健康を守る一助となれば幸いです」とコメントしています。

お菓子やマスク無償提供



フードバンク岩手からのお菓子を子どもたちに手渡す千田広幸県連会長(左)と門田弘之事務局長(右)